



指導ポイント&ヒント

第5課 「ぶんしょうだい①」

【指導内容】 ①ある数量を等分して一人分の数を求める文章題に慣れる。

【日本語】 ①等分する作業は同じだが、分ける「物」とその物を数える時に使う「数詞」や量を表す時に使う「単位」を変えて文章題を提示。

(例) 色紙→枚 鉛筆→本 リボン→c m

②「一人分」のほかに「1本の長さ」「1本分」という言い方を取り入れた。

【概念図】 ① 24枚の色紙を6人で等分する問題を言葉と式に表わし、九九を使って解く。

$$24 \div 6 = 4$$
$$4 \times 6 = 24$$

使う九九が前課までで未出の「六の段」になっていることに注意する。
分ける「物」とその「数え方」が変わったので図を使うなどの配慮が必要な子もいる。

② 21本の鉛筆を7人で等分する問題を言葉と式に表わし、九九を使って解く。

③ 20 c mのリボンを5人で等分する問題を言葉と式に表わし、九九を使って解く。

※教科書では「20 c mのリボンを5本に分けると、1本の長さは何c mか」という問い方をしているが、このような問い方だとリボンを受け取る「人」がいなくなるため、場面を把握しにくい子どもがいる。そこで、本文では「一人分は何c mか」という言い方にするとともに、図でも「人」の顔を入れた。

④ 25 c mのリボンを5人で等分する問題を言葉と式に表わし、九九を使って解く。

※「一人分は何c mか」という聞き方から「1本の長さは何c mか」という問い方に変え、さらに、30 c mのリボンを5人で分ける場面の問題を付け加え、そこで初めて「1本分は何c mか」という聞き方を提示した。

【配慮事項】 ※印に示したような配慮が重要。



5課 / Lesson 5 / Leksyon 5

ようごとぶん / Words and phrases / Mga Salita

ようご	Words	Mga salita
いろがみ	color paper	papel na may kulay
まい	(counter for the number of papers)	(Ginagamit na pambilang kung ilang papel.)
ほん、ぼん、ぼん	(counter for the number of sticks)	piraso (ng mahahabang bagay)
えんぴつ	pencil	lapis
ながさ	length	haba

ぶん	Phrases	Grupo ng mga salita
ひとりぶんは □まいになります。	It will make "□" papers for one person.	Magiging "□" piraso ang para sa isang tao.
1ぼんの (リボンの) ながさは □cmになります。	The length of one (ribbon) becomes "□" cm.	Magiging "□" cm ang haba ng 1 laso.

(注)塗り潰し部分は「ものの数え方」に関する日本語です。



5

ぶんしょうだい①

「一人分の数」を求める割り算④

1

分ける物を紙に変えた問題を六の段の九九を使って解く。

★ つぎの ぶんを しきに なおしましょう。

24まいの いろがみを 6にんで おなじかずずつ わけると、
ひとりぶんは □まいに なります。

24まい	わけます	6にんで	ひとりぶんは □まい	
	÷		=	

★ つぎの しきをみて こたえをかきましょう。

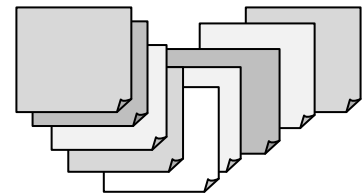
$$24 \div 6 = \square \quad | \quad \square \times 6 = 24$$



① つぎの ぶんを しきに なおしましょう。

30まいの いろがみを 6にんで おなじかずずつ わけると、
ひとりぶんは □まいに なります。

$$\square \div \square = \square$$



② このわりざんを 6のだんの九九をつかって ときましょう。

$$\square \div \square = \square \quad | \quad \square \times \square = \square$$

2

★ つぎの ぶんを しきに なおしましょう。

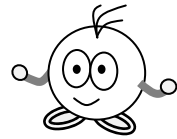
21 ぽんの えんぴつを 7 にんで おなじかずずつ わけると、
ひとりぶんは □ ぽんになります。

21 ぽん わけます 7 にんで ひとりぶんは □ ぽん

□ ÷ □ = □

★ つぎの しきをみて こたえをかきましょう。

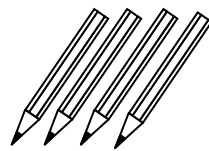
$$21 \div 7 = \square \quad | \quad \square \times 7 = 21$$



① つぎの ぶんを しきに なおしましょう。

28 ぽんの えんぴつを 7 にんで おなじかずずつ わけると、
ひとりぶんは □ ぽんになります。

□ ÷ □ = □



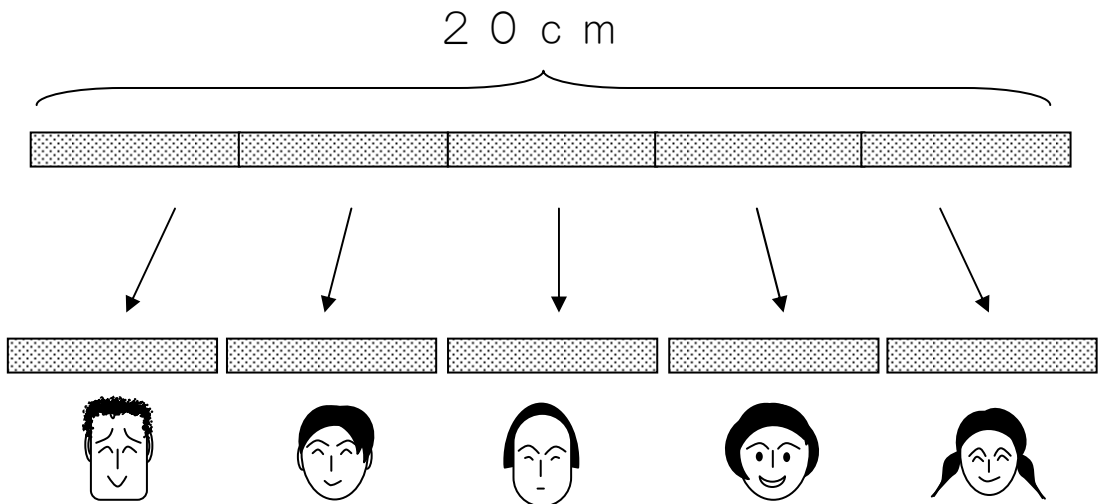
② このわりざんを 7 のだんの 九九を つかって ときましょう。

□ ÷ □ = □ | □ × □ = □

3

★ つぎの ぶんを しきに なおしましょう。

20 cm の リボンを 5 に んで おなじながさに わけると、
ひとりぶんは cm になります。



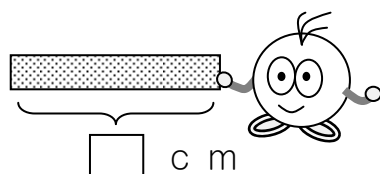
20 cm	わけます	5 に んで	ひとりぶんは <input type="text"/> cm
	÷		=

★ つぎの しきを みて こたえを かきましょう。

$$20 \div 5 = \boxed{} \quad | \quad \boxed{} \times 5 = 20$$

A number line is drawn above the equation. It starts at 0 and has arrows pointing to 5, 10, 15, and 20. A vertical line is drawn at 5. A bracket above the number line spans from 0 to 5, with an arrow pointing to the first empty box in the equation. Another bracket spans from 0 to 20, with an arrow pointing to the second empty box in the equation.

これが ひとりぶんで、 cm です。

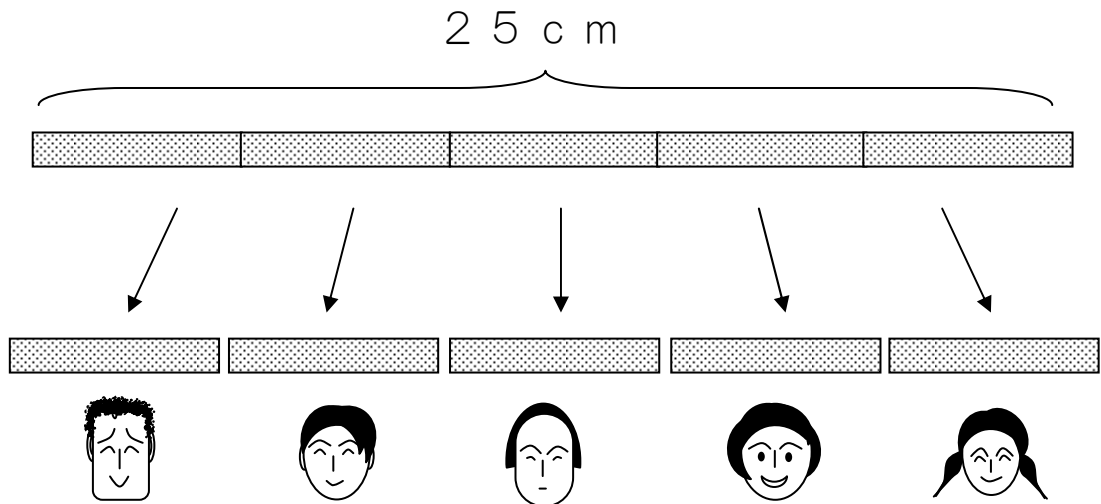


4

★ つぎの ぶんを しきに なおしましょう。

25 cm の リボンを 5 にんで おなじながさに わけると、

1 ぽんの ながさは cm になります。



25 cm わけます 5 にんで 1 ぽんの ながさは cm

÷ =

★ つぎの しきを みて、こたえを かきましょう。

25 ÷ 5 = | × 5 = 25

The diagram shows the relationship between division and multiplication. It features the equation 25 ÷ 5 = followed by a vertical bar and × 5 = 25. Arrows connect the numbers in the two equations: an arrow from 25 in the first equation to 25 in the second; an arrow from 5 in the first equation to 5 in the second; and an arrow from the result box in the first equation to the result box in the second.



① 30 cm の リボンを 5 にんで おなじながさに わけると、

1 ぽんぶんは なん cm になるでしょうか。